

いけ しゅうへん さかな
池や周辺の魚

図賀奈池やその周辺には、以下の魚が生息しています。そのため魚を餌とする野鳥も集まってきて豊かな生態系を築いています。しかしワカサギ、ブルーギルについては人為的な分布と考えられ、この池が愛知用水の調整池として利用されていることから、用水とともに流入した可能性のほか、釣り人による放流の可能性があります。



カワヨシノボリ ハゼ科

カワヨシノボリと名前がついていますが、池にも多く、ハゼに似た体長6cmほどの魚で、雄は婚姻色になると真黒になります。雑食で貪欲な魚です。



ドジョウ ドジョウ科

田んぼや水路などに住む体長10~15cmほどの細長い魚で、ヒゲがあるのが特徴です。水面に上がって空気を吸うこともあります。泥臭さをとれば美味しい魚です。



ワカサギ

キュウリウオ科

ワカサギも人が放流したもので、この池では国内外来種です。体長10~12cmほどで淡泊で美味しい魚です。



特定外来生物



ブルーギル

サンフィッシュ科

ブラックバスと並んで特定外来生物に指定されている繁殖力旺盛な北米原産の体長25~30cmほどの魚です。日本の小魚や昆虫をエサとして増えるので、日本の生態系を破壊する困った魚です。

◆ これ以上、池の生態系を乱さないためにも「捕獲」・「放流」は禁止です。